広報 さめがわ 7

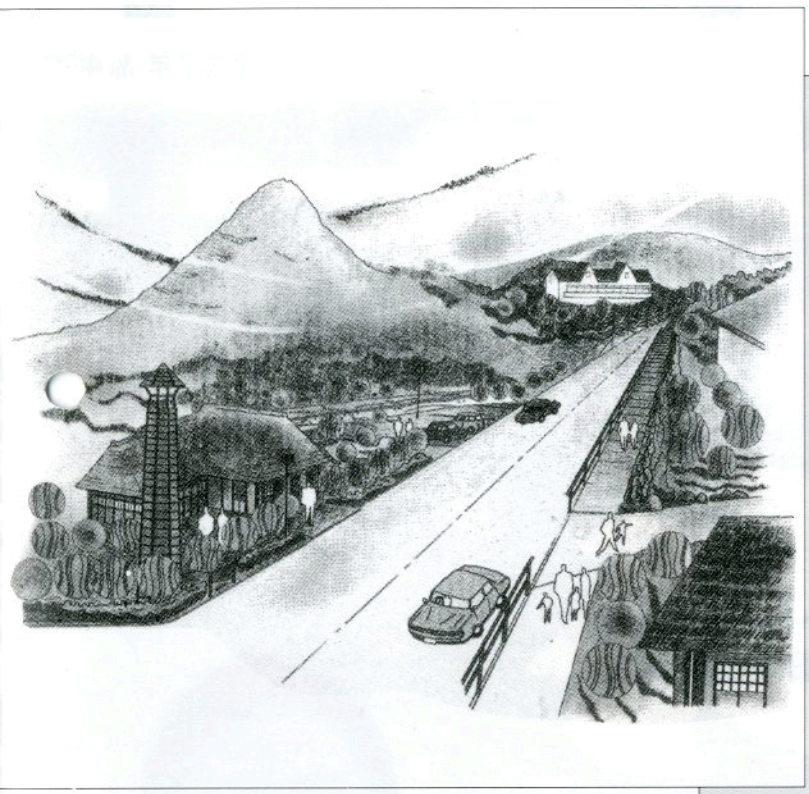
平成7年 No.499



発行／編集　鮫川村総務課　〒978-04 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5 TEL(0247)49-3111

印刷／佐藤印刷所

21世紀の道づくりへ



道路整備５箇年計画

建設大臣は、平成５年度以降５箇年における高速自動車国道及び一般国道並びに政令で定める都道府県道その他の道路の新設、改築、維持及び修繕に関する計画の案を作成して閣議の決定を求めなければならない。とされています。

第11次道路整備五箇年計画について平成５年５月28日次のとおり定める閣議決定がされました。

(1)生活の豊かさを支える道路整備の推進
(2)活力ある地域づくりのための道路整備の推進
(3)良好な環境創造のための道路整備の推進
(4)維持管理の充実等

この第11次道路整備５箇年事業で、本村関係では国道３４９号鮫川バイパスの整備、主要地方道勿来浅川線楢久保地内の道路改良などを実施しています。

広域的な道路整備の長期計画

本村の道づくりは、「住んでみたい村、住みつづけたい村の創造」をめざして村道整備の基本方針を作成し、計画的に道路網の整備を推進しています。

地域の日常生活あるいは経済活力の活性化を図る上で、道路交通網の整備は大きな比重を占めています。なかでも〝人にやさしい道づくり〟は今後改良する道づくりとしては重要な課題といえます。

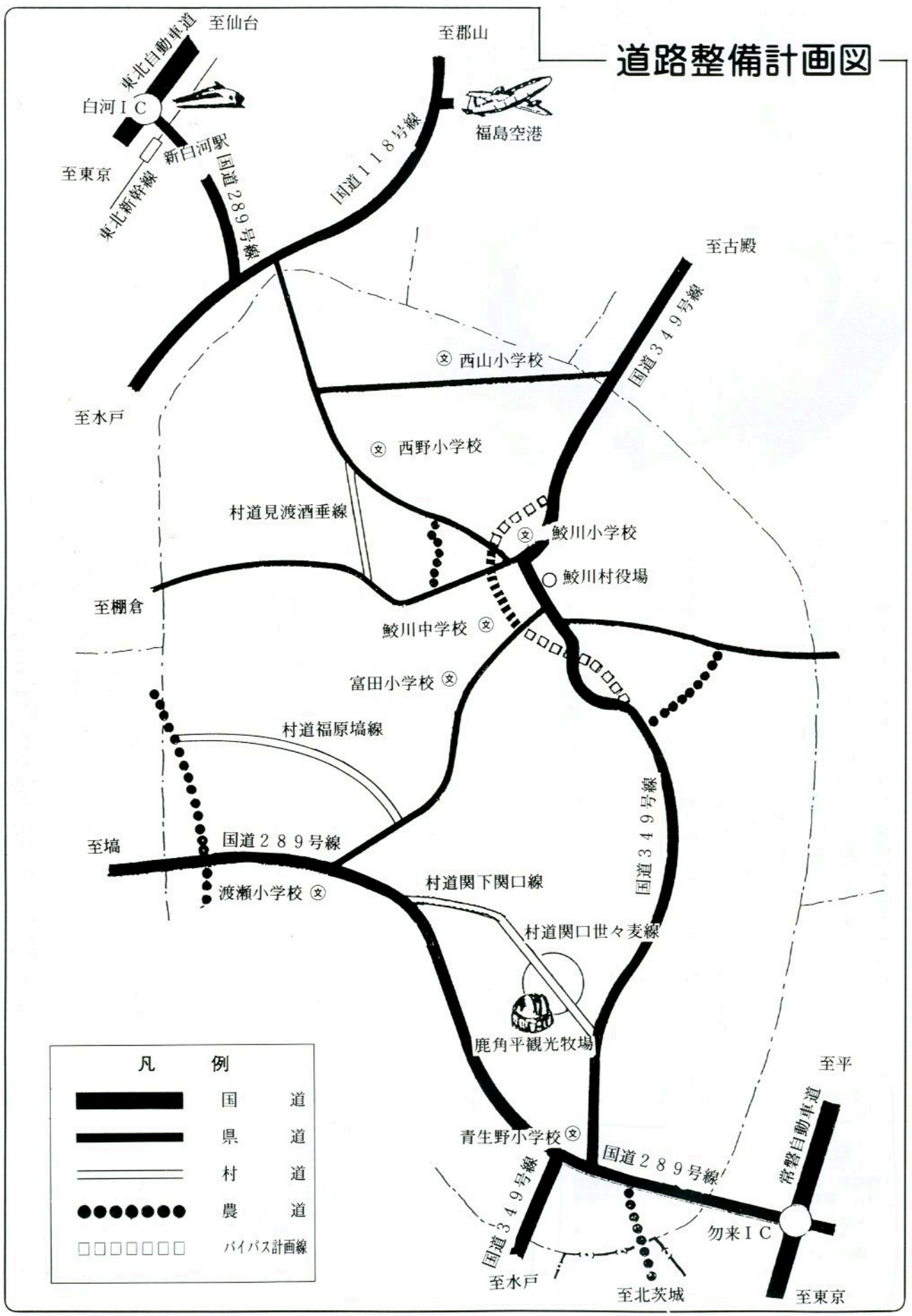
このため、周辺市町村をはじめ、白河市、郡山市、北茨城市福島空港と連けいのとれた道づくりを考慮し、主要道路と集落を結ぶ連絡道の整備や、集落内道路などの生活関連道路を整備し、村民の利便性を高めるとともに、交通量の増大、高速交通時代に対応できる交通網の整備が必要です。

特に、高速交通ネットワーク整備のため、国県道を結ぶ幹線道整備は急務であり、本村の農産物の高原トマト、インゲンなどの流通経路整備は最近の農業を取り巻く環境からも重要であり、また、福島空港の開港に伴い、フライト農業の面からも北茨城市と福島空港を結ぶ最短ルートとして、本村の観光拠点の鹿角平観光牧場を通る関下関口線、関口世々麦線、見渡酒垂線は重要路線であり、本村を縦断する広域的幹線道路として位置づけしており、これらの整備を計画しています。

第11次道路整備５箇年計画で計画されている村道

路線名	全体延長
福原塙線	１．１４km
関下関口線	１．１０km
関口世々麦線	４．２９km
見渡酒垂線	１．５８km

道路整備計画図


至仙台
東北自動車道
至郡山
白河ＩＣ
福島空港
新白河駅
国道２８９号線
国道１１８号線
至東京
東北新幹線
至古殿
国道３４９号線
西山小学校
至水戸
西野小学校
村道見渡酒垂線
鮫川小学校
鮫川村役場
至棚倉
鮫川中学校
富田小学校
村道福原塙線
至塙
国道２８９号線
国道３４９号線
渡瀬小学校
村道関下関口線
村道関口世々麦線
鹿角平観光牧場
至平
青生野小学校
国道２８９号線
常磐自動車道
国道３４９号線
勿来ＩＣ
至水戸
至北茨城
至東京
凡　例
国　道
県　道
村　道
農　道
バイパス計画線



鮫川小学校のJRC活動でもきちんと分別しました。

ルールを守ってきれいなむらに

自分のごみに責任を

東白衛生組合では、増え続けるごみに対応するため、今年10月からごみの分別収集と有料化を実施するため、6月1日から試行が始まりました。

今月号では、1か月が過ぎての集積所などの現状をレポートします。

レポート1

買いおきの黒いごみ袋がなくなったら指定袋に

九月までの試行期間は、指定袋と買いおきの黒いごみ袋だけを収集することになっています。買い置きの物がなくなったときは、必ず指定袋を購入してください。

また、黒いごみ袋は中身が見えないからといって、可燃物と不燃物を分別しないで一緒に出すことはやめましょう。

レポート2

自分のごみに責任をもちましょう

指定袋やダンボール・雑誌などには名前を記入していただくことになっています。

これは、危険物などによる事故防止のため、ごみを出す人自身にも自分が出すごみについて明確に責任を持ってもらうことと、集積所の管理上記名をお願いしています。

また、ごみ減量化や不法投棄防止に対する一人ひとりの自覚と意識の改革を促すものです。

レポート3

ごみ集積所をきれいにしましょう

ごみは収集日の朝、集積所に出すことになっていますが、未だ徹底されていません。

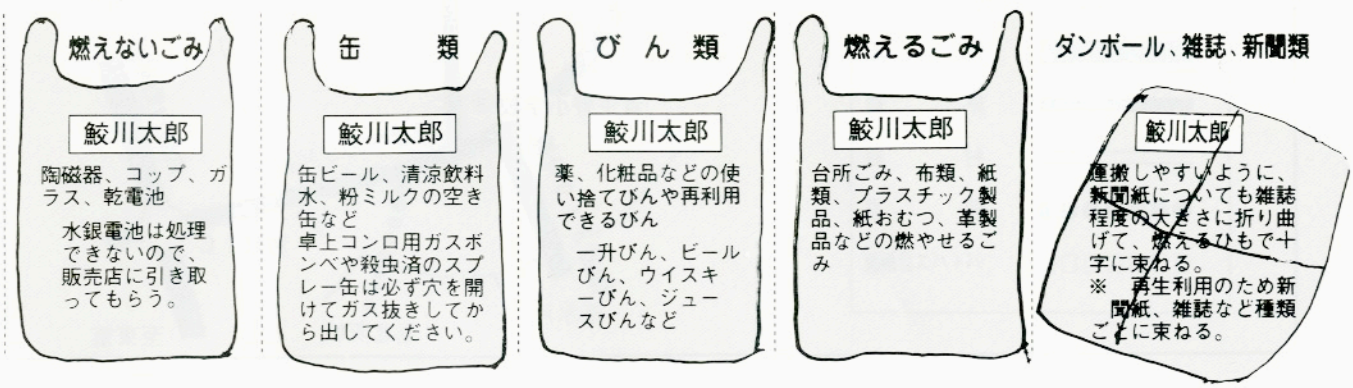
各地区で自主的にごみ集積所を設置するところが増え、他地区からの持ち込み防止をすすめています。

また、分別していないごみや無記名のごみは、衛生組合では収集しませんので、集積所を利用している方全体で管理されるようお願いします。

こんなときには役場住民課に（☎49-3111）

○ごみ集積所を現在の場所から移動するとき

○分別方法などがわからない。説明会を開きたいなど



7月23日（日）は
参議院議員通常選挙の投票日です

任期満了による参議院議員通常選挙は、七月六日公示、七月二十三日（日）投票日です。

選挙すべき議員は、参議院議員定数の半数で、比例代表選出議員が五十人、選挙区選出議員は七十六人です。今回の選挙区選出議員として福島県から選出する議員の定数は二人です。

選挙は、私たち主権者が政治に参加する最も基本的な手段です。良識の府としての参議院の国政における役割と、民主主義の健全な発展のために、積極的に投票しましょう。

※投票時間

午前七時から午後六時まで

※投票できる方

昭和五十年七月二十三日までに生まれた方で、平成七年四月五日以前より引き続き村内に住所があり、選挙人名簿に登録されている方です。

※不在者投票

次のような理由で、投票日に投票できない方は不在者投票ができます。また転出者で選挙人名簿に登録されている方は、転出先で不在者投票する方法もあります。

詳しくは選挙管理委員会に問い合せください。

○投票区域外で仕事または業務に従事する方
○病気などで歩行が困難な方
○村外へ旅行中の方

〔期間〕 七月六日から七月二十二日まで

〔場所〕 鮫川村役場内

〔持参するもの〕 印鑑、投票入場券

※投票の方法

◎福島県選出議員選挙

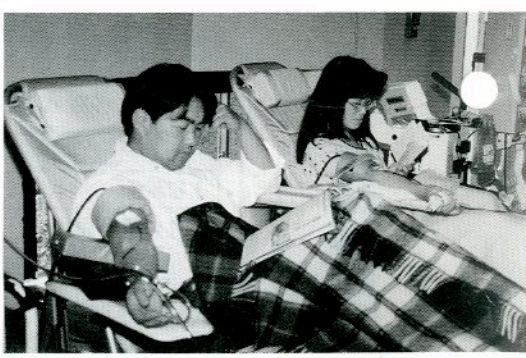
候補者名を書きます。（投票用紙は薄い黄色地に黒で印刷）

◎比例代表選出議員選挙

政党名を書きます。（投票用紙は白色地に赤色で印刷）



99歳の鈴木シンさん（富田字鍬木田）も投票します



あなたの愛をありがとう

五月三十日、山村開発センターで献血を行い、七十人の方々からご協力をいただき、ありがとうございました。献血に協力された方々は次のとおりです。

◇成分献血

▽金澤広二（大塩）▽金澤満（西前田）▽近藤昌子（新宿）▽斉須寛（新宿）▽斉藤実（酒垂）▽鷲野谷弘行（二反田）▽佐藤博（遠ケ竜）▽鈴木和則（蕨ノ草）▽鈴木隆寛（馬場）▽鈴木孝宏（新宿）▽鈴木徹男（酒垂）▽鈴木優（道少田）▽鈴木眞理子（大塩）▽須藤功（道少田）▽須藤栄子（道少田）▽須藤カヨ（後田中）▽須藤ヨシ子（岩野草）▽関根武捷（道少田）▽宗田トミ（内ケ竜）△宗田雅之（広畑）▽大楽勝弘（大塩）△大楽恵子（大塩）▽円井利一（広畑）▽円井正男（取上）▽生田目京子（辺栗）▽生田目丈夫（鍬木田）▽芳賀正人（上）▽芳賀正訓（江竜田）▽蛭田昌一（田尻）▽藤田英子（上耕地）▽舟木正二（広畑）▽舟木正博（石ノ花）▽古舘勝人（巡ケ作）▽本郷まさ子（戸草）▽前田勝之（前田）▽松本一治（鍬木田）▽松本丁二（関下）▽溝井君江（新宿）▽森好弘（遠ケ竜）▽矢吹一男（真坂）▽矢吹浩美（宿ノ入）▽矢吹智広（塩倉）▽我妻久子（落合）

◇全血献血者

（◎は四〇〇㎖献血者）

◎遠藤裕美（石川町）◎佐藤修（前田）◎進士徹（伊柳沢）◎鈴木初江（新宿）◎高橋靖（巡ケ作）◎藤田洋美（広畑）◎村山義美（小野町）○青砥ハツ子（塙町）○阿久津啓（折戸）○阿久津勝（折戸）○藤井崇（古殿町）○三瓶ゆり子（戸草）○神宮太子（楢久保）○須藤健（名下）○宗田美穂（内ケ竜）○円井節子（広畑）○中川西智（石井）○中川西幸枝（石井）○生田目光枝（小名沢）○平塚伸恵（伊柳沢）○前田雅美（官代）○増井了太（伊柳沢）○矢吹哲也（塩倉）○湯座和実（取上）その他三人

こんにちは保健婦です
おかわりありませんか


村山保健婦


鈴木保健婦

がんは生活環境と深いつながり
～8月8日は子宮がん検診……年に一回は必ず受けましょう～

たった一つの狂った細胞が増殖して

私たちの身体をつくっているのは数十兆もの細胞です。その中のたった一つがなにかのきっかけで狂った細胞になり、異常に増殖して臓器を侵し、ついには生命をも奪ってしまう…それが、がんです。近年、がんの死亡率が増加し、長年一位を占めていた脳卒中を上回ってから十年になります。

早期に発見して早期に治療をすることがなにより大切なことはいうまでもありませんが、いろいろの調査から多少関係のある要因がわかってきました。その八割は生活環境、とくに食べ物に関連がありますので、平素からの心がけによっては、予防できるのではないでしょうか。

たばこはあらゆるがんの原因に

予防ガン学研究所で行なった四十歳以上の成人二十六万五千人の追跡調査によると、緑黄色野菜を頻繁に食べている人ほどがんによる死亡率が低く、たばこをたくさん吸う人ほどあらゆるがんの死亡率が高いことがわかりました。少なくともがんの原因の三〇パーセントはたばこがなんらかの形で影響していると考えられます。

がんと生活習慣の深いかかわり

電気冷蔵庫が普及するにつれて胃がんが減り、風呂・シャワーの普及とともに子宮がんが減りました。冷蔵庫が普及するまでは食物の腐敗を防ぐために塩漬けにすることが多く、塩分によって荒らされた胃壁に細菌が感染し、ニトロソアミンという発がん物質が発生して胃がんに至ったものと考えられます。風呂の普及で子宮がんが減ったのは、身体を清潔に保てるようになったためです。しかし、残念なことに他のがんは一向に減る傾向を見せません。がんを防ぐ生活を一人ひとりがもっと心がけるべきではないでしょうか。

そして、年に一回は必ずがん検診を受けましょう。

自己チエックをしてみましょう

子宮がんにかかりやすいタイプ

子宮頸がん		
1 初潮が早い（12歳以下）	はい	いいえ
2 性体験が早い	はい	いいえ
3 出産経験が早く、出産回数が多い	はい	いいえ
4 タバコを吸う	はい	いいえ
5 子宮がん検診を受けたことがない	はい	いいえ

子宮体がん		
1 不妊症、月経異常、不正出血などがある	はい	いいえ
2 太りぎみの人	はい	いいえ
3 血糖値が高めの人 高血圧気味の人	はい	いいえ
4 血縁にがん疾患にかかった人がいる	はい	いいえ
5 高脂肪、高たんぱく質の食事をとる機会が多い	はい	いいえ
6 子宮がん検診を受けたことがない	はい	いいえ

「はい」の数が多いほど、子宮がんの発生の可能性は高くなります。

喫煙習慣や食生活などは自分で改善できるものです。ひとつでもリスクを減らす心がけが大切です。

また、がん予防は何といっても定期検診が決め手となります。年に1度の受診を忘れずに。

「たんぽぽ教室」が始まりました

ふれあいと対話で明るい地域に！

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は今年も７月１日から31日までの１か月間、全国各地で行われています。

この運動は、昭和26年に発足して以来犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について、すべての人々の理解と協力を得るよう様々な活動を展開してきました。

低年齢化している非行

近年、犯罪情報がおおむね平穏に推移している中で、少年非行は量的には減少しているものの、その内容は低年齢層の少年や、経済的にも不自由のないごく普通の家庭の少年による非行の占める割合が高く、「いじめによる自殺事件」に見られるような重大な結果につながる悪質な恐喝、暴行事件が発生するなど、社会の耳目を集めている事件が後を絶たず、懸念される状況にあります。

こうした状況は、地域社会における人間関係の稀薄化や家庭における育成機能の低下によるところが少なくないと思われます。これらに対処するためには、家庭、学校、職場及び地域社会が一体となって、非行の原因となる事態の改善や非行に陥った少年の更生のために、地域に根ざした幅広い地域活動を展開していく必要があります。

このような観点から、本運動の趣旨を理解され住民のみなさんのご協力をお願いします。

あなたの地域の保健推進員です

シリーズ２
赤坂中野区



鈴木ヤヨイ

健康管理の重要さをかんたんに感じさせられ、これまでも勉強させてもらいながら共に活動してみたいと思います。



鈴木　ツナ

保健推進員は他町村にボランテイアにありますが、私たてにつつありますから委嘱されめで地域のしたいるので積極的に活動思います。



白土　博子

責任の見地域勉席ま
になりますし身の出いと
目を感じたり自だけと思
２年を聞いたり分るとい
重たりできたいと
の強にていま
す。



岡部　静子

あにふれ勉強さ、て持れ
ともの勉切めをなま
外の人身の大改任にす。
村、自分自康のさ」を責力
いりがましたさんのばり
なりじ感ち、皆ようがん
ありま



鈴木栄美子

今後、推進員の良さ自分なさい
を一層勉強し、自分なみした
身のため、またみ力
んのために努
と思います。



矢吹カヨル

昨年は、県の推進員
大会に出席しました。
できるかぎりと思います。
活動したいと思います。



岡部みち子

推進員活動に参加しています。都合のつく限り皆さんと共に出席したいと思います。



湯坐　信江

昨年は研修や実習な学もいろいろなことをしたいました。これをらより多く勉強と思います。

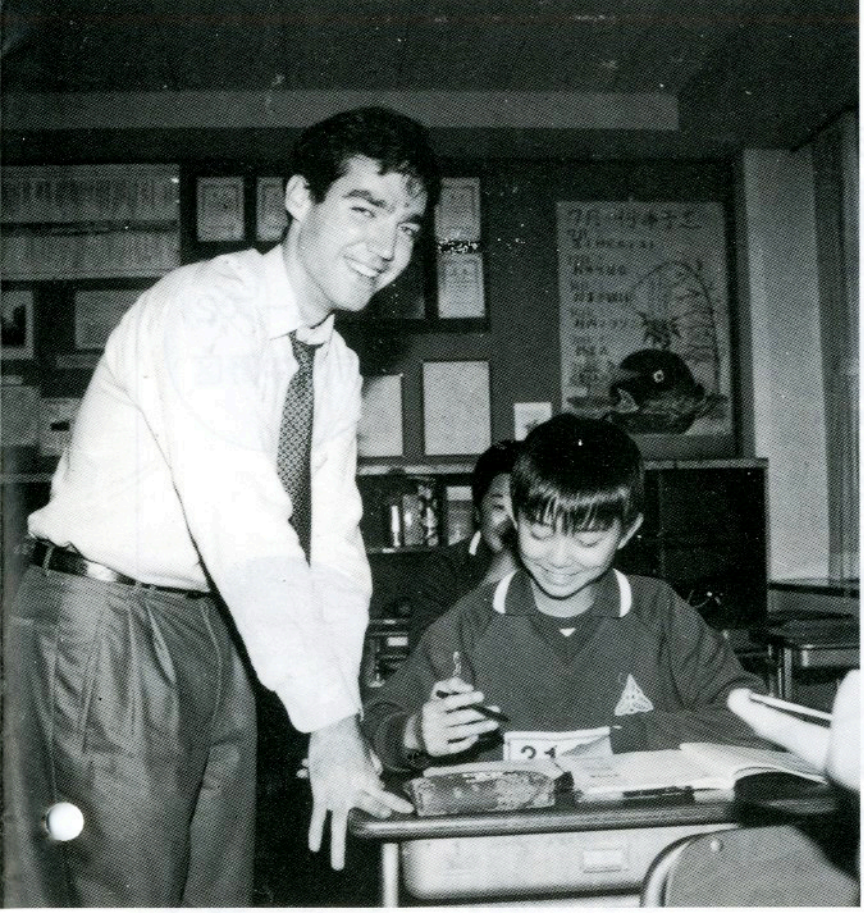


「子どもを遊ばせたり、お母さん同志の交流の場がほしい」という要望が実を結び、このたび二歳児を対象に「たんぽぽ教室」という名前でスタートしました。

初回は六月二十七日、山村開発センターで、開講式がありました。十三組のお子さんとお母さん、おばあちゃん、弟さん妹さんの合計三十三人の参加でした。

鮫川保育所の菊地朋子先生の指導のもとに、紙芝居、手遊び、ダンボールや新聞紙を使った親子遊びなどを楽しんでから、みんなで小魚とごませんべい、牛乳のおやつを食べ終了しました。

次回は、七月十八日、砂遊びとクッキーづくり「たべたらみがこう」歯科衛生士さんのお話しがあります。



エリック先生の日本見聞録

―ありがとうエリック先生―

これで私が記事を書くのが最後になるとは、信じられません。鮫川に着いた日が、まるで昨日のことのように思えます。でもいま自分の荷物をまとめて、帰る支度をしているのです。この二年間は、すばらしい経験になりました。そして、鮫川村すべてのみなさんに〝ありがとう〟と言いたいです。何かと気を遣っては、親切にしてくれた村のみなさん、本当に感謝しています。

すばらしい思い出の二年間

他の国で暮らすということは、自分の国でのそれに比べると、難しい時があります。しかしそれは、すばらしい勉強になるものです。実を言うと、日本にくる前の私は、日本語はペラペラになるだろうな。柔道や空手の黒帯を手に入れられるだろう。お茶もやってみようかな？日本文化もさほど難しくなく理解できるようになるだろう、と全てを安易に考えていたように思います。しかし二年が過ぎた今、私は普段の会話ですら大変な思いをしていますし、日本の文化にしても、まだまだミステリアスな感じを覚える事があります。そして日本の伝統的なものとして唯一マスターしたのは、おはしを使って食べられるようになった事だけのようです。けれども、これといって特別なものはないにせよ、日本に着いたばかりの、すこしオドオドした外国人に会うたびに、私もこんなだったのだな？初めて見たもの、聞いたもの、食べたものに感動したり、驚いたりした日々が次々と浮かんできます。それは私にとってすばらしい思い出で、決して忘れることはないでしょう。

違いを見つけることにより思いを共有すること

さて、私が日本に二年間住んで学んだことについて書きたいと思います。それは、日本人とアメリカ人が私たちが思うほど違わないということです。私たちの食生活、習慣、言葉の違いははっきりとしています。しかし、それ以上に共通していることがあると思うのです。もちろん日本人とアメリカ人の違いを見つけていくことは、おもしろいことです。しかし、違いばかりに注目して、私たちが同じ考え方や、思いを共有することがあるということを忘れてしまってはいけないと思うのです。

日本に来てみて初めて、私が日本について誤解していた部分があったと気が付きました。そして同じように、日本でもテレビや映画で見るカーチェイスや銃撃戦が、いつも当たり前のように起っている。アメリカは危険な所、と考える人も多いようです。違う文化、習慣を持ち、太平洋を挟んで遠く離れている日本とアメリカに、そのような誤解が生じるのは仕方がないことなのかも知れません。しかし、日本人もアメリカ人ももっとお互いについて学ぶべきだと思います。年々、いいえ日に日に、日本人とアメリカ人の関係は近くなっているようです。喜ばしいことだと思います。そして私がその国際化の過程として日本に滞在できたことをうれしく思っています。

アメリカでの再スタート

あと一カ月なくして、私はアメリカに帰って行きます。そして、アメリカでの新しい生活を一からスタートさせなければいけません。日本を離れなければならない事は、本当に残念なことです。しかし、それと同じくらいアメリカでの新しい生活と仕事に対して期待をしています。私はアメリカで、高校か中学校の社会（歴史）の教師になりたいと思っています。

仕事を始める前に私は、家族や友達と出来るだけたくさんの時間を過ごしたいと思います。この二年間に、それぞれの人にどんなことが起きていたのか聞いてみたいです。そして私自身

史・資料を探る

村史編さん室

弘化二年七月（一八四五）

中野村道造定一札之事

弘化二年といえば今から百五十年前、江戸時代後期にあたります。

当時鮫川の村々は富田と東野の一部が幕領として塙代官所による支配にありました。それ以外の枝村も含めた十三か村は下総（千葉県）小見川藩内田豊録の村替えにより竹貫郷内の五か村とともに御新領として支配されました。天保九年（一八三八）五月からのことで、幕末に至るまで続きます。その間天保九年七月から弘化四年（一八四七）八月まで陣屋が中野村龍法院に置かれ、それ以後は仙石村に移されました。「御条目達」の中に記されている「御領分村々」は次の通りとなっています。

○赤坂中野村○赤坂西野村○赤坂東野村○石井草村○真坂村○石神村○塚本村○宝木村○戸倉村、仙石村、下山上村、入山上村、大久田村、論田村○渡瀬村

（○印が鮫川の村々、小見川町資料編より）

ここに取り上げる文書の「御役所」とは中野陣屋をさします。陣屋宿として道普請とその管理に関する示達に対しての請書ですが「村定」の形をとったもので、今日も行われている道路清掃の発生をみる思いがします。村人にとっては大きな労役負担であったことに違いありません。文書文面は次の通りです。

差出申一札の事

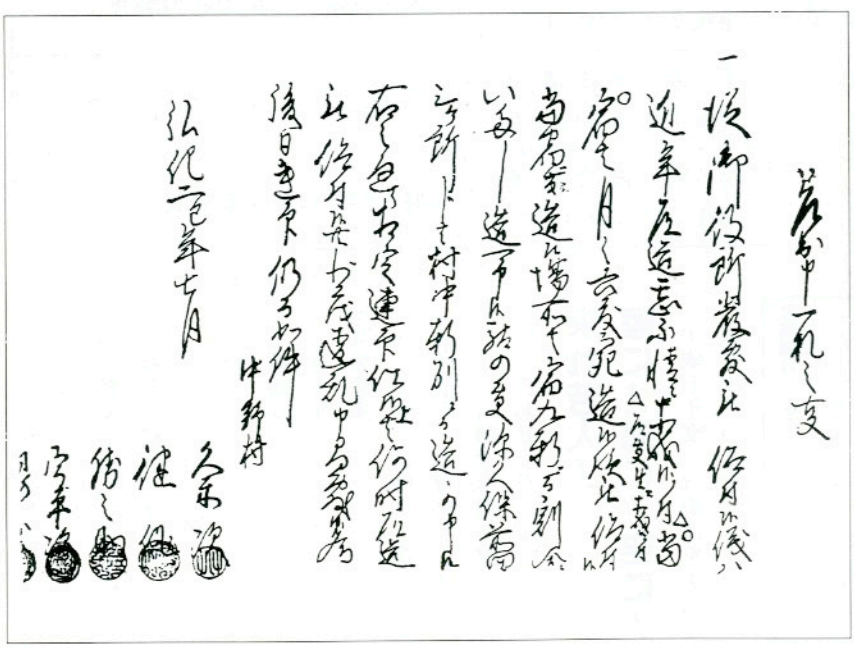
一、御役所厳敷仰せ付けられ候儀は、近年道造り甚だ不精に相成り道草生いに相成候に付き当宿は月々六度宛造り候様仰せ付けられ候。当宿にて造り候場所は、宿九軒にて割合わせいたし造り申すべく候。駄ノ草、深久保、前田三か所分は村中軒別にて造申すべく候。

右の通り相定め連印仕り候上は何時道造仰せ付けられ候とも少しも違乱申す間敷く候。後日の為連印仍て件の如し。

弘化二巳年七月

中野村

久米次㊞健作㊞
勝之助㊞宇平次㊞
銀蔵㊞兵部㊞
忠右衛門㊞
甚右衛門㊞庄吉㊞
吉蔵㊞平次兵衛㊞
子之松㊞安蔵㊞
常五郎㊞留之介㊞



の、すばらしい日本での思い出をみんなに話す姿が既に想像できます。

最後に、今まで本当にありがとうございました。みなさんも体に気をつけて、頑張って欲しいと思います。もしみなさんがアメリカにくる機会があったらどうか連絡してください。楽しみにしています。（エリック）

村御役人衆中

陣屋筋からのきつい示達に苦慮した村役人衆の計らいであったでしょうか。村小前連印という固い誓約の趣を感じさせます。月々六度のほかに駄ノ草ほかの自普請の夫役を課すことで陣屋筋の道路が維持されていたのです。

お知らせ

広報にあなたの写真が出ていたらご連絡ください。さしあげます。

役　場　☎49－3111
鮫川村大字赤坂中野字新宿39－5

東白川の環境について考えてみませんか

東白川地方は久慈川流域の源流の里として良好な自然に恵まれていますが、首都圏に近接していることから、ごみの不法投棄や不適正処理などが地域の大きな社会問題になっています。こうしたことから、東白川地方の生活環境及び生涯を通した健康づくりに関心を高めていただくために「源流の里移動開放講座」を実施します。

※講座内容（下表）

源流の里移動解放講座（三回で一コース）

講座開講年月日	内　容
第1回　環境講座 平成7年7月22日(土)	源流の探索、水虫生物の調査
第2回　健康講座 平成7年8月19日(土)	体力チエック、エコクッキング
第3回　総合講座 平成7年9月9日(土)	環境と健康に関する講演

※参加資格

講座に関心のある方ならどなたでも参加できます。（小学生以下の方は保護者の参加が必要です。）原則として三回参加が条件ですが、希望コースのみの参加も可能です。

※応募方法

官製はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上お送りください。折り返し詳しい日程をお送りします。なお、五十人になり次第締め切ります。

※送付先・問い合わせ先

〒九六三－六一
棚倉町大字棚倉字城跡三四－一
棚倉保健所　健康課
「源流の里」担当
☎〇二四七－三三－二三四一

※応募締切

平成七年七月十五日

※写真募集

東白川地方の健康と環境に関する「写真」を募集します。詳しいことは棚倉保健所健康課にお問い合わせください。

来れ若人！陸に！海に！空に！

平成七年度の自衛官を次により募集しています。

募集種目	資格	受付
一般曹候補学生	高卒（見込） 二十一歳未満者 （自衛官は二十二歳未満者）	8月1日 ～ 9月8日
曹候補生	高卒（見込） 二十七歳未満者	8月1日 ～ 9月8日
二等陸海・空士	平成八年三月 高校卒業見込者	9月5日 ～ 9月15日

※詳しいことは、白河募集事務所（☎〇二四八－二四－〇三七二）におたずねください。

7月・8月健康カレンダー

種　別	実施日時・場所	対　象　者
1歳6か月児健康診査	7月11日(火) 午後1：00～1：30 山村開発センター	平成5年10月～平成6年1月生まれのうち1歳6か月になったお子さん 母子健康手帳、歯ブラシコップ持参
4か月児健康診査	7月12日(水) 午後1：00～1：30 棚倉保健所	平成7年2月・3月生まれのうち4か月になったお子さん
母子健康手帳交付日	7月19日(水) 午前9：00～9：10 山村開発センター	妊娠と診断された方本人 印鑑を持参
乳児相談	8月2日（水） 午後1：00～1：30 山村開発センター	平成6年11月～平成7年2月生まれのお子さん 母子健康手帳持参
4か月児健康診査	8月9日（水） 午後1：00～1：30 棚倉保健所	平成7年3月・4月生まれのうち4か月になったお子さん 母子健康手帳・バスタオル持参



鮫川小学校ＪＲＣ活動より





青生野小学校「よい歯の集会」より

診療所の診療日が変わります

鮫川村診療所の王医師が、都合で一時中国に帰国したため、当分の間診療業務は次により行います。

※診療日及び診療時間

◎毎週火曜日（午前九時から正午まで）
塙厚生病院医師

◎毎週水・木曜日（午前九時から午後四時まで）
棚倉町　緑が丘診療所
大平　博三先生



佐藤大助氏（会長　東京鮫川会）
勲五等双光旭日章受章

本村赤坂東野字遠ケ竜出身の佐藤大助氏（東京都大田区在住）は、春の叙勲で「勲五等双光旭日章」を受章されました。

佐藤さんは、大田区議会議員を五期二十年、その間議長の要職も務められ、地方自治の振興並びに関係諸団体の代表として地域社会のために多年にわたり尽力されました。

このたびの叙勲はその功績が認められたもので、この栄誉を心からお祝い申し上げます。

故杉山忠男氏
勲五等瑞宝章受章

このたび、故杉山忠男さん（大字赤坂中野字新宿）に、長年にわたり学校教育に携ってきた功績が認められ、「勲五等瑞宝章」が授与されました。

杉山さんは、昭和二年、石川郡小高尋常高等小学校を皮切りに、昭和三十五年石川郡浅川町立浅川中学校長を最後に、昭和四十年四月一日退職するまで、三十八年間奉職され、その後は村の公職などを歴任され、文化団体などの指導をされていました。

国税だより

所得税の予定納税

所得税の予定納税第一期分の納税期限は、七月三十一日までです。

所得税は、通常前年分の納税額が十五万円以上となった場合に、七月と十一月にその三分の一ずつ納め、翌年の確定申告で精算するという仕組みになっています。

税務署から「予定納税額の通知書」（特別減税に相当する金額を織り込んで計算済）が送付された方は、通知書に記載された第一期分の金額を納めていただくことになります。

振替納税を利用している方は、納期限の七月三十一日に指定金融機関の口座から自動的に納付されますので、預金残高の確認をしておいてください。

詳しいことは、郡山税務相談室（☎〇二四九-三四-六二〇〇）白河税務署（☎〇二四八-二二-七一一一）におたずねください。

今月の納付

固定資産税　2期分
国民健康保険税　2期分
国民年金保険料　7月分
納期限　7月25日

寄附ありがとうございました

社会福祉事業のために

○巡ケ作　大和田　アサ子様
○寅卯平　高原　栄寿様
○赤柴　関根　英也様

〈さぎり荘へ〉

○真坂　湯坐　スエ様
雑巾　15枚
化粧石ケン　15個
○二反田　松本　ミノ様
脱衣用イス　3脚

心配ごと相談

7月20日（木）
午前10時～午後3時
山村開発センター

なお、心配ごと相談では午後1時から午後3時までは弁護士が相談を受けますので、ご利用ください。

村のできごと



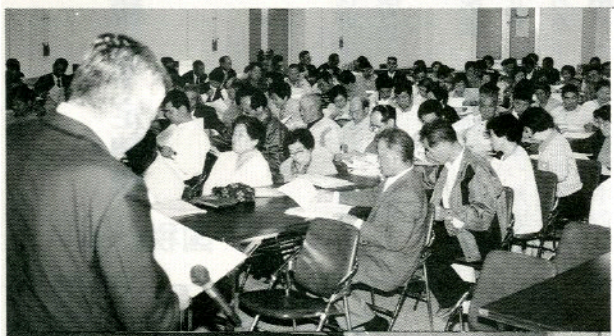
歯みがきしましょう

6月9日　青生野小学校で、歯の衛生週間にちなみ「よい歯の集会」が行われました。養護の藤田先生からむし歯のでき方や歯の大切さについての話しを聞いたあと、カラーテスターを使って歯こうがどこに残るか鏡をのぞきながら調べ、正しい歯のみがき方を保健委員会の五人の委員が実践しました。このあと全校生で歯みがきをし、むし歯予防や歯の大切さを学びました。村内の各学校では、年間を通して「食べたらみがく」を実践し、むし歯予防に力を注いでいます。



さつき・山野草にうっとり

6月19～21日　村盆栽愛好会と山野草愛好会主催のさつき、山野草展が開発センターで開かれました。昨年の猛暑の影響が心配された展示会でしたが、会場には、丹精込めて手入れされた百六十点のさつき、山野草が展示され、見事な出来映えに参観者を魅了しました。

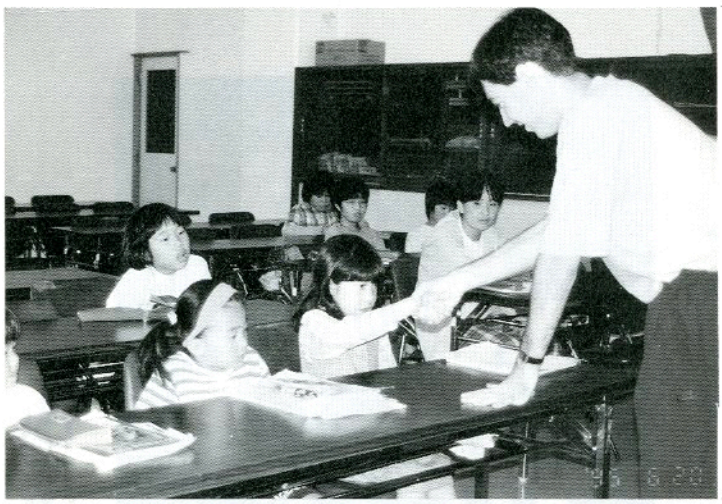




39年継続完納を誓い合う納税組長会議

6月18日　鮫川村恒例の納税組長会議が開発センターで開かれました。区長さんや組長さん、来賓など約二百人が出席しました。会議では、三十八年続いている納税完納を今年も継続していただきたいと、芳賀村長が出席者のみなさんにお願いしたあと、来賓の方々から祝辞がありました。続いて富田区鍬木田二組長の松本克己さんが議長に選任され、七年度予算や村税、各種事業について、村長と各課長から説明や協力などのお願いをしました。会議終了後、四月二十八日にオープンした「ほっとはうす・さめがわ」を視察したあと、鹿角平観光牧場の視察を兼ねて昼食会（バーベキュー）が行われました

フォトルポ



英会話教室

6月1日～6月30日まで英会話教室が、語学指導助手エリック先生を講師に毎週火・木曜日実施しました。十七人の参加を得て、日常英会話、カードを使っての単語の読み方、ローマ字の書き方を勉強しました。最後に受講生一人ひとりにエリック先生直筆の修了証が渡されました。

ウォーキングは誰でもできる健康法

6月10日　ウォーキング鮫川の会の視察研修が行われました。ほっとはうす・さめがわの周辺をウォーキングしたあと、同施設内で「ウォーキングと健康について」勉強会を開き、入浴後鹿角平観光牧場内を歩き、初夏の1日を楽しく過ごしました。



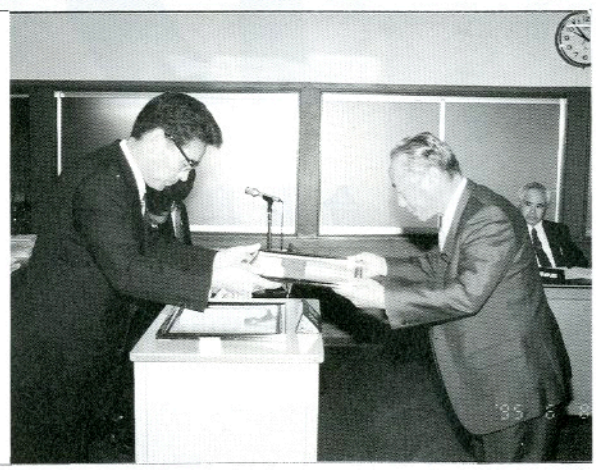


汗をかいての農作業に大満足

6月3日　農業や環境問題に興味のある若者のグループ「コメけーコトはいいじゃない会」のメンバーによる田植えが行われました。田植えをした水田は西山成苗植組合会長の高野博光さん所有の水田6アールで「ひとめぼれ」を手植えしました。会では3年目の今年から果樹園もつくり、ハーブやネクタリン、ぶどうなども栽培し、月に1～2回来村し、農作業をしています。

自治功労表彰

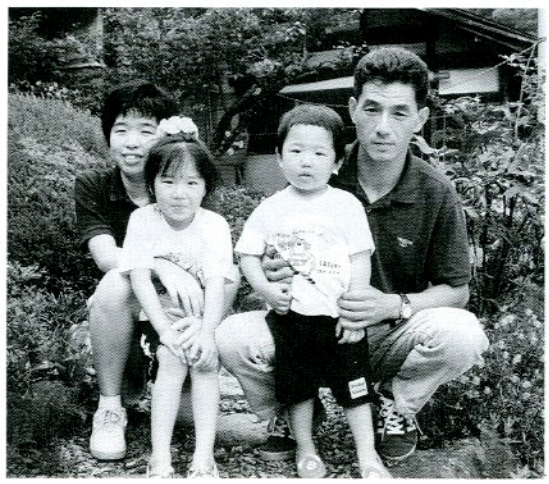
5月30日　福島県自治会館（福島市）で開催された福島県町村議会議長会定期総会の席上、本村の森康議員、船木彦助議員、石井利雄前議員の三人が、自治功労者（議員十一年以上在職）として、福島県町村議会議長会長表彰を受賞されました。この度の受賞は、町村議会議員として長きにわたり町村議会の運営・町村自治の振興発展に尽くされた功績が認められたもので、六月八日村議会定例会の冒頭、藤田好幸議長から伝達されました。



ふれあいひろば

ふたりでバトンタッチ♡♡50

阿久津伸安♥幸代さん（西山字折戸）



伸安さんは折戸の阿久津キミさんの長男、幸代さんは矢祭町の出身で、平成元年六月四日に結婚式を挙げました。

伸安さんの友人の紹介で知り合ったお二人ですが、伸安さんは「やさしそうな人」と幸代さんは「口数が少なく、シブイ人」と出会ったころを思い出し、お互いの第一印象を話してくれました。

結婚前、幸代さんは郡山市内の病院に勤めていたので、伸安さんが郡山に通ったそうです。

現在、伸安さんは㈲関根軌道工業に、幸代さんは棚倉町の東白川中央病院に勤めています。

長女奈美ちゃん（五歳・写真左）と長男裕司くん（二歳右）の二人のお子さんに恵まれ、「子どもとのスキンシップを大事に、コミュニケーションをとりながら円満な家庭にしたい」とおっしゃるお二人。特におばあちゃんにはとても感謝しているそうです。

どうぞいつまでもお幸せに

水戸道夫・則子さんに

バトンタッチ●

文芸

俳句

いわき市　金沢　暁舟
初鰹激しき声に競り出す
福島市　中井　恒峯
一番目山岳道が再開通
白河市　矢部　正子
母の日や直な心に花を買う
前沼　黒田　寿香
ほろ苦き青春遠く蕗をむく
新宿　斉須　信子
休牧の山一面のすいば紅
二反田　大平　太平
老いてなお山恋う日々や若葉湧く
押目　北條素人坂
燕飛ぶ田面や影をかすめつつ
道少田　山本　朗史
戦役の悲史百千のバラ明かり
横座　矢吹　茂
連休や田を植える声畦伝え
道少田　山本五十鈴
人病むという梅雨空の重さかな
反田　小山田清哲
山法師花の見事や畑に植え

短歌

岫長　北條　平
初めての「橋」歌会に参加して
入賞の友の笑顔明るし
大塩　鈴木　クニ
疎開せし叔母逝きてはや五十年
建碑供養に住時を偲ぶ
大塩　水野　フク

東京鮫川会からこんにちは



今井良充さん

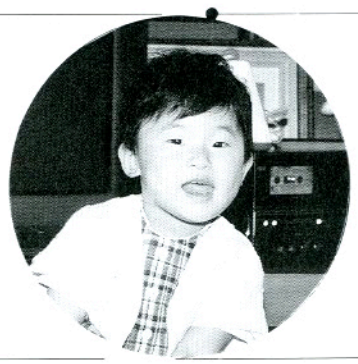
東京都保谷市在住

心のふるさとさとさめがわ

縁あって、三十年前西山出身の女房と結婚し、以来年三回正月、五月、の連休、お盆と通いつめた鮫川村、当時はまだ道路も

わが家のアイドル

鈴木　彩雅ちゃん（二歳）



わが家では五十年ぶりの女の子で、みんな大喜びです。弟の理大のめんどうをよくみる、やさしいお姉ちゃんです。

（おかあさん）

鈴木幸男・純子さんの長女

（西山字馬場）

朝夕に田植えするよと言う息子
われも合せて諾ないており　官代　前田　栄美
ピーピーと啼き交しつつ二羽の
鳶輪を描く様は番いなるらし　大塩　岡部　シゲ
中学に自転車通学の孫二人初夏
の風切りさっそうとゆく　棚橋　関根　一好
露の葉に黄いちご包み朝の草刈
り来し母よ杏き幻　岩野草　坂本　雪絵
帰郷せし人もその度立ち寄ると
う墓地石山はこころの故里　中野町　赤坂　朝子
炬燵なる炭火を掻けば母上の猫
背が一瞬よぎりてゆけり　大石草　鈴木イミ子
すみれ一もとティシュに包み妹
は田舎のみやげと水含ませる　本坂　藤田　末光
ひげ達磨地震のたびに向きを替
え今はとなりと睨めっこせり　田苗下　蛭田　正
望み見るわが住む村は阿武隈の
山襞の中に白銀芽ぶく　楢久保　森　芳子
農政はともあれ畦を切りてゆく
われに日を剝く蝦蟇の一匹　名下　須藤美代子
杳き日の官舎も頽ちて無人駅名
残りの桜古りて咲きつぐ　本坂　藤田　初枝
オウム教のニュースさもあれ畑
にきてわれなりに今日　明日葉
を播く　沼ノ沢　本郷　チヨ
孫の手を借りて葱苗植えつける
苗を出す手の手際がよくて　大戸中　小松セツ子
眠れざる夜なにラジカセ聞く癖
の「母恋酒」は亡き母への挽歌　酒垂　石井　カヤ
すこやかに夫と暮せる幸せをし
みじみ思う今も楽しく　江竜田　芳賀　洋郎
喜寿迎え　昔の諺　火吹竹　火
事に向き吹けば風向かわると　田苗下　蛭田　浩市
幾千の樹を倒し来し無惨とも思
いて暮す伐採夫のわれは　越　虫星　武
牛飼いを止めし牛舎にまだ残る
牛の臭いはなつかしくあり

がんばれ 鮫川村消防団



第５分団の選手

８月６日塙町で開催される消防操法競技白河地方大会に向け、鮫川小学校の校庭で週３回、練習に励んでいます。

今年出場するのは、ポンプ自動車の部が第５分団＝指揮者▷松崎文男、１番員▷前田丙午、２番員▷中川西久男、３番員▷中川西正、４番員▷中川西賢一、補欠▷中川西宏美、小型ポンプの部が第３分団＝指揮者▷関根政一、１番員▷関根裕治、２番員▷関根博幸、３番員▷関根清、補欠▷関根正男（敬称略）の皆さんです。大会での健闘を祈ります。みなさんの応援もよろしくお願いします。



第３分団の選手

狭く舗装もまだまだの状態でしたが、現在では至る所道路は拡幅され、かつ完全舗装と都会も田舎も変りない状態に様変わりしました。昔より「故郷は遠きにありて思うもの」と言われてきましたが、現在では高速自動車道や新幹線のお陰で、故郷は思い立たらすぐ田舎……。

先月もふるさと探訪ツアーに参加させて頂いた折に、保谷の我家より車で三時間あっと言う間に到着、ますます田舎が身近に感じられました。しかし道路が良くなり、環境が整備され過ぎると我々子どものころの土に親しんだ生活が、今の子どもたちには、縮少されていく侘びしさも感じられます。

田舎に帰って良く思うことは空気や水がおいしいのはもちろん、夜空の澄みきった空間に今にも降りたつような星空、その星に手を伸ばせばいかにも届きそうな錯覚さえ起こさせる自然環境の良い鮫川村。都会の雑踏の中で環境的に、生活にゆとりなど感じられない日々を送っている私には、心の安息がとれる唯一の故郷です。

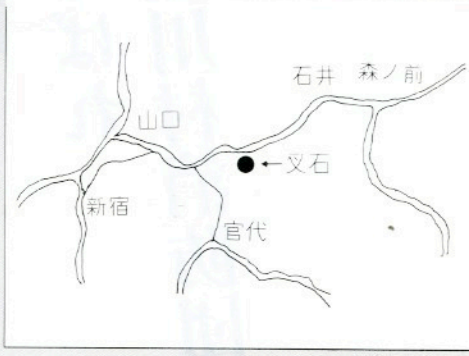
最近完成した墓地石山は、私のご先祖様が眠っている所です。墓参りしか人の来なかった所が見事な墓地公園に様変わりし、人々が訪れる日々が多くご先祖様もビックリやら喜んだりしているのではと思うと楽しくなります。

村長さんを筆頭に村の皆様が村おこしに頑張っておられるのが良くわかります。ますます村が良くなり、発展されることを心より願うと共に、これからも愛する鮫川に通い続けたいと思います。



訪ねてみませんか鮫川の30景 ⑮

叉石（さすいし）



赤坂中野字蔦（つた）ケ作から石井草へ通じる中間地点に叉石といわれる景勝の地があります。巨石と巨石が交叉するところからこの名がついたといわれていますが、現在はその姿をとどめていません。しかし、渓流と楓（かえで）のおりなす風景はすばらしく、特に秋の紅葉時がみどころでしょう。

ごみは分別して収集日に出しましょう

収集場所	種別	7月	8月
江竜田～中野町～福原～田尻橋～反田～鍬木田～前沼～広畑～役場～鮫川保育所～農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～伏木田～大塩コース	可燃物	3.6.10.13.17 20.24.27.31	3.7.10.14.17 21.24.28.31
	不燃物	7.21	4.18
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	3.6.10.13.17 20.24.27.31	3.7.10.14.17 21.24.28.31
	不燃物	5.19	2.16.30
鮫川分校(可燃物木曜のみ)鮫川中学校コース	可燃物	3.6.10.13.17 20.24.27.31	3.7.10.14.17 21.24.28.31
	不燃物	6.20	3.17.31
関下～越虫～丸谷地～赤小名入口～青生野小学校～世々麦～葉貫～戸草～蕨ノ草～中沢入口～中沢～関口コース	可燃物	5.12.19.26	2.9.16.23.30
	不燃物	5.19	2.16.30
真坂～寅卯平～西部集落セ～ンター～茅～本坂～酒垂～沢滑石～塚本～塩倉～荻ノ沢合～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	5.12.19.26	2.9.16.23.30
	不燃物	6.20	3.17.31
官代～楢久保～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	5.12.19.26	2.9.16.23.30
	不燃物	7.21	4.18
石井草～前田～大久保～鬼越入口～戸倉～赤柴～菅田～大沢野～余所内～沼野沢～岩野草～鍛治平～薄ケ久保コース	可燃物	5.12.19.26	2.9.16.23.30
	不燃物	28	28

こちら窓口

5月21日～6月20日までの届け出

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
新宿	山口 小林（こばやし）	夕起（ゆうき）	5/17
前田（まえた）	貴史（たかふみ）	5/21	前田博之

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
巡ケ作	大和田峯治	75	大和田アサ子
内ケ竜	宗田うら子	46	宗田貞治
寅卯平	高原 峯治	70	高原栄寿
赤柴	関根 正治	82	関根英也

休日のお医者さん

月日(曜)	棚倉町	塙町	石川町
7月9日(日)	杉山胃腸科外科皮膚科	石川医院	大野病院
16日(日)	和田医院	—	中島病院
23日(日)	勝田医院	—	石川中央医院
30日(日)	大木医院	中島医院	矢吹医院
8月6日(日)	東白川中央病院	車田病院	田中内科医院
13日(日)	藤田医院	石川医院	中島病院

今月の人口（6月1日）

人口 5,087人（－16）	世帯 1,125戸（＋1）
男 2,524人（－6）	女 2,563人（－10）

あとがき

♥六月一日からごみ分別収集の試行が始まり一か月が過ぎました。今月は集積所などの状況をレポートしましたが、今後もごみ問題を連載していきます。みなさんのご意見をお寄せください。♥八月号で「広報さめがわ」が五〇〇号になります。広報に関する特集を計画しています。みなさんの意見、感想なども掲載したいと思いますので、どしどしお寄せください。お待ちしています。♥雨の日が続き、つい気分までうっとうしくなりがちなこの時期。ギラギラと照りつける太陽が恋しいですね。（石）